



## 細江カトリック教会だより 5月



〒750-0016 下関市細江町 1-9-15

☎083-222-2294 ☎083-222-0970

広島教区テーマ：平和の使徒となろう

チャレンジ新しい福音宣教 ～わたしをお使いください～

—家庭へのチャレンジ—

### 聖母月にあたって

私たちは五月から聖母月に入りました。毎年やってくる聖母月は、自分自身の信仰生活をどのように支えているのかを探ってみる機会でもあります。今回は聖母月にあたって何かを書こうと思ったとき、心の中に浮かんできた一つのエピソードがあります。

神学を学んでいたときのある日の授業のことです。表形式の授業でしたが、授業開催日に先生は様々なテーマについての発表担当者の割り振りを決めようとしていました。当授業は様々な神学的なテーマの司牧的な実践を考えるような授業でした。先生が提供したいいくつかのテーマの中から、自分が発表したいテーマを発表者は自分で選ぶという形で、各自の担当部分が決められました。先生が与えた発表テーマのリストの中でほぼすべてのテーマに発表者ができましたが、一つのテーマだけ発表者が見つからず残りました。それは「マリア論」でした。具体的にいうと「イエスがもたらした救いの出来事におけるマリア様の役割」という神学的話題で、このテーマをどうやって司牧の面で人にわかりやすく説明できるかということでした。

実は当授業を受けた人たちのなかで様々な背景を持っている人がいて、そのうち大部分はプロテスタントの信者さんであったし、未信者の方々もいました。このようにマリア様に対して大分違う見方をしていた人が多かったので、マリア様のテーマについて発表してくれる人もなかなか出てこなかったということでした。

マリア信心のことは、未信者とプロテスタントの方とはともかく、ときおりカトリック信者でもわかりにくいという場合もあるし、できるだけこのテーマにふれないようにしている人もいます。イエス自身が完全な救い主であり、イエスの救いの出来事に「マリアの仲介」という次元を付け加える必要もないという議論がその考えのもととなっています。そこでイエスの救いの出来事におけるマリアの役割をどう理解すればよいかということは、我々の信仰生活にも深くかかわってくる話題です。

イエスがもたらした人類の救いの出来事におけるマリア様の役割を理解するのに一番ふさわしい福音箇所は、カナの婚宴の場面であるといえます。葡萄酒が足りなかったとき、そこにおられたイエスの母マリアは召使たちに次のように言います。「この人（イエス）が何か言いつけたら、その通りにしてください」（ヨハネ2：5）。マリアはいつもイエスを指示し、人々の心を真の救い主であるイエスへと向けさせてくださる、信頼できる導き手であるといえます。言い換えれば、私たちの信仰生活におけるマリア様の役割とは「神の望み通りに生きるように私たちを促してくれる」ということであり、これ以上のことでもないし、これ以下のことでもないといえるでしょう。

イエスの生まれる前から、十字架の下までのすべての苦しみと悩みのときにもイエスに従ったマリアは、今度我々教会の一人一人に同じことを呼びかけるのです。人生の嵐の中でたびたび道はずして方向性を失ってしまう我々人間を、イエスにおける

救いの正しい道へと引き戻ししてくださるのはマリア様であるといえるでしょう。

今年の聖母の月でも、すべてにおいて「イエスの言うとおりに行いなさい」と促してくださっているマリアの偉大な模範から習いながら生きる恵みを願いましょう。

ボニー神父



### 天使幼稚園の新任先生の紹介



新しく幼稚園にこられた常勤の先生方をご紹介します。

写真は左から順に林裕子先生、福田真希先生、伊藤雪絵先生。

林裕子先生は、お馴染みの細江教会の一員でもあり、幼稚園では新制度の複雑な事務を一手に引き受け、また絵と習字を得意とされますから、子どもたちには絵の指導をしていただきます。福田真希先生と伊藤雪絵先生はそれぞれ西南学院大学と西南学院短期大学のご出身で、子ども好きで、元気いっぱいの人です。これからの活躍が楽しみです（百瀬文晃記）。



### 復活徹夜祭 4/4



＊洗礼、堅信、改宗の恵みを受けた方々

### ◇徹夜祭に祝福された方々のメッセージ◇ 「教会を探して」

韓国のハワイと呼ばれている島、濟州島をご存じでしょうか？高い漢羅山と広い海に囲まれた美しいところです。その美しい濟州島が私の故郷です。

人間の人生は、本当にどうなるか分からないし、想像もできません。現に私が、現在下関に居ることなど想像もできませんでした。下関に来てまもなく8年になります。

はじめのころはスーパーに行っても、それがどこにどう使うのか分からず買うことができませんでした。私の力で出来たことは本当に一つもありませんでした。今考えてみると恥ずかしいです。エピソードはたくさんあります。

例えば、「お手洗いにいきたいです」を「おしっこがしたいです」と主人が使った言葉をそのまま記憶して、自信満々に使ったことがあります。日本は男性が使う単語・女性が使う単語が別々にありそうでした。私は、主人と二人で生活をしていて、主人に習った日本語だからそんな常識がわかりませんでした。

2、3年が過ぎて少しずつ慣れて安定感もでて、少し余裕を持つことが出来るようになりました。

今、私は何故ここにいるのか？何のために・・・。だんだん自信がなくなってい

ました。寂しく悲しい気持ちになりました。「うつ」になりそうでした。

人間は本当に利己主義的です。安心して余裕があるとき、忙しいという理屈で会いに行かず、自分が寂しくなったり力が無いときは会いに行くでしょう。私もこんなに弱くて利己主義な人間です。

そしたら、心の奥からその方を捜しに行くことを考え始めました。

まず、教会を探し始めたのです。皆さんもご存じのように新下関駅の近くに十字架がかけられている白い建物があります。私はその建物が当然教会だと思って、ミサに参加しようと思って日曜日に行きました。そしたら教会ではありませんでした。失望はしましたが一回心に決めたことだからあきらめることができません。探して半年後、今の細江教会に出会うことができました。初めて教会に入った時のその感動はなんと表現したらいいかわかりませんでした。その方は、私がここに来ることを待ってくれたような感じがしました。こんな近いところで私を待っていてくれたのに遠回りして帰ってきたと感じると、共にいる安堵感に涙がでました。

その日、明るい笑顔で私の手を握ってくれたシスターモニカ。温厚で仁愛に満ちた慈しみの笑顔をおくってくれた神父さま。毎週金曜日、私のために熱心に聖書のお話を伝え、祈りを教えてくれる愛するシスター内藤。足りないばかりの私に関心と愛を送ってくれる皆さまに感謝します。今から私がもらった愛を少しずつ分けながら、一生懸命に生きていきます。皆さんに感謝します。

そして愛しています。

アンナ・フランシスカ 竹中 香淑

＊マリオ西川海晟くんは・・・「初めてご聖体を食べたとき、味がなかったのでびっくりしました。」と感想を述べてくれました。

## ＊神さまの恵みを受けて・・・



ヨセフ 三村 隆治  
マリア・マグダレナ  
三村 きみえ

きみえは、9年前、吉塚カトリック保育園に職を得、御ミサに出席するようになりました。戸惑いを覚えた初期の頃から次第に神様の導きを感じるようになった今、苦しみの中に常に共にいてくださる神様に感謝し、備えてくださる道を歩んでいきたいと思っています。

隆治は、カトリックの影響を受け続け、16年前 Sr. 藤中に出会い5年後暁の星幼稚園に職を得、林神父さまをはじめとする方々に出会い2年前から御ミサに出席し続け、百瀬神父さまが書かれた「教会が時間と空間を超えて、一つの家族なのだ」「聖母マリアがわたしたちのために祈っていてくださる」という今までなかった豊かさを実感し、改宗いたしました。

## 復活祭祝賀会 4/5



＊ミサ後、百瀬神父さまとボニー神父さまの挨拶で祝賀会が始まりました。



＊祝賀会中に竹中さん、西川くん、伊藤さん、三村夫妻たちのことばをいただいた。



\*コートジボワールから、水産大学の研修に来られた方々を紹介。

\*労働教育センターで活躍される



シスター山本紀久代さんが弾き語りを披露！  
みんなで「平和をつくろう！トントントン・・・」と一緒に歌う。

## カ障連山口 2015 年度総会報告

榎谷 紀子

4月18日、カ障連山口の総会が長府教会で開催されました。出席者40名。

先ず、アルティリョ神父さまが30分お話しくださり、その後8人ずつの5グループで分かち合いを致しました。

・・神父さまのお話の要点・・

① 私たちには限界があることを学ばなければならない。限界の中で生きることは難しいが、チャレンジでもある。現実から逃げるのではなく、現実を受け入れることで道が開け、喜びを持って生きることができる。

② ヨシュアに語られた「しっかりしなさい。私は共にいる。」の主のみ言葉を忘れないように。③何事にも「時がある。」信頼し忍耐して待つように。④他人の弱さを受け入れる心の広さを持つ。⑤失敗を恐れてはいけない。失敗した時はそれを受け入れる。それでないと、他人の失敗を受け入れることが難しいから。⑤安定を望むのは人間の常である

が、変わることを恐れてはならない。⑥批判的でなく常に建設的な人間でありたい。

・・・昼食後、型通りの議事審議が行われ、承認されて、14時から派遣のミサが捧げられました。

下松教会の藤屋様ご夫妻（まさに50年前の4月18日に挙式）、防府教会の藤井様ご夫妻が今年金婚式をお迎えになるという事が分かって、皆で拍手を持ってお祝いし、喜びを共にすることができて嬉しく思いました。

なお、長府教会の皆さまの行き届いたお心配りに感謝申し上げます。

2016年度の総会（4月）は細江教会でとのご依頼がありました。宜しくご協力の程お願い致します。

## カ障連山口会員大募集！

障害を抱えていらっしゃる方々、その方々と共に歩もうという志のある方のご入会をお待ちしています。  
※例会年2回、年会費1000円  
事務局又は榎谷（222-0267）までご連絡ください。

## お知らせ

### キリスト教入門講座（5月）

2日、16日、23日、30日

\*10:30~12:00（センター1F）

講師；百瀬文晃神父

始まります！

### 信徒の神学 春期講座（5月）

12日、26日（火）19:30~21:00

講師；百瀬文晃神父

\*申込み受付中